

公共事業事後評価調書

1 事業概要		整理番号	R5 - 1																																																		
事業種別	農業農村整備事業	事業主体	青森県																																																		
事業名	中山間地域総合整備事業	管理主体	十和田市、奥瀬堰土地改良区																																																		
箇所名等 (市町村名)	十和田西部 (十和田市)	事業方法	○ 国庫補助 ● 交付金 ○ 県単独																																																		
		財源・負担区分	●国55% ●県30% ●市町村9、15% ●その他6、0%																																																		
事業の背景・必要性	平成17年1月に「旧十和田市」と「旧十和田湖町」が合併し、新「十和田市」として誕生した。それを受け平成18年度に第1次十和田市総合計画「感動・創造推進プラン 十和田」が策定され、「～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～」を市の将来像と見据えた。その実現に向けて市全体で均衡ある発展を図るため、市街化区域に比べ発展が遅れている農村集落区域の農業用排水や農道等の農業生産基盤の整備、さらに農村環境の改善のための農業集落道の整備を本事業により行った。																																																				
主な事業内容 (事業量)	農業用排水 L=1,394m (3路線) 農道 L=2,938m (3路線) 農業集落道 L=3,362m (4路線)																																																				
想定した事業効果	<p>《金銭価値化が可能な効果》</p> <p>(1) 作物生産効果 : 単収の増加や転作作物の導入による作物生産量の増加効果 (2) 品質向上効果 : 農作物の輸送において、作物の荷傷み防止により商品化率が向上する効果 (3) 営農経費節減効果 : 営農体系や経営規模の変化等による営農経費の節減効果 (4) 維持管理費節減効果 : 老朽化し機能低下が著しい施設の改修に伴う維持管理費の節減効果 (5) 営農に係る走行経費節減効果 : 農産物の生産及び輸送において、農耕車両の走行経費が節減される効果 (6) 一般交通等経費節減効果 : 農業以外の一般交通において、その車両の走行経費が節減される効果 (7) 生活環境改善効果 : 安全で快適な生活環境が確保される効果</p> <p>《その他の効果》 -</p>																																																				
事業の実施経過	《事業着手》 H22	《用地着手》 H23	《工事着手》 H23 《事業完了》 H30																																																		
公共事業評価の実施時期	事前評価時(H21年) 〔当初計画時〕	再評価時(年)	事後評価時(R5年) 〔最終実績〕																																																		
事業期間(事業着手～事業完了)	H22 ～ H27	～	H22 ～ H30																																																		
総事業費	838 百万円	百万円	1,241 百万円																																																		
計画変更の実施時期	第1回計画変更(H26年)	第 回計画変更(年)	第 回計画変更(年) 第 回計画変更(年)																																																		
事業期間(事業着手～事業完了)	H22 ～ H29	～	～																																																		
総事業費	1,210 百万円	百万円	百万円 百万円																																																		
特記事項	【計画変更(事業費の増額)】 農道及び農業集落道において、道路線形や勾配を修正したことにより、土工量及び用地補償費が増大したため、事業費が増となった。																																																				
《事業概要図》	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>事業種類</th> <th>路線名</th> <th>事業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td rowspan="3">農業用排水</td> <td>ワルシハク</td> <td>(用水) 645.9 m</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>ジュウニセキ</td> <td>(用水) 341.5 m</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>立石</td> <td>(排水) 406.5 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>1,393.9 m</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td rowspan="3">農道</td> <td>カネキリタ</td> <td>1,154.7 m</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>上切田</td> <td>1,145.2 m</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>大畑野</td> <td>637.7 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>2,937.6 m</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td rowspan="3">集落道</td> <td>ハンバ</td> <td>2,384.8 m</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>トヨカワ</td> <td>597.3 m</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>下切田①</td> <td>189.0 m</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td></td> <td>下切田②</td> <td>191.0 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>3,362.1 m</td> </tr> </tbody> </table>			番号	事業種類	路線名	事業量	①	農業用排水	ワルシハク	(用水) 645.9 m	②	ジュウニセキ	(用水) 341.5 m	③	立石	(排水) 406.5 m			計	1,393.9 m	④	農道	カネキリタ	1,154.7 m	⑤	上切田	1,145.2 m	⑥	大畑野	637.7 m			計	2,937.6 m	⑦	集落道	ハンバ	2,384.8 m	⑧	トヨカワ	597.3 m	⑨	下切田①	189.0 m	⑩		下切田②	191.0 m			計	3,362.1 m
番号	事業種類	路線名	事業量																																																		
①	農業用排水	ワルシハク	(用水) 645.9 m																																																		
②		ジュウニセキ	(用水) 341.5 m																																																		
③		立石	(排水) 406.5 m																																																		
		計	1,393.9 m																																																		
④	農道	カネキリタ	1,154.7 m																																																		
⑤		上切田	1,145.2 m																																																		
⑥		大畑野	637.7 m																																																		
		計	2,937.6 m																																																		
⑦	集落道	ハンバ	2,384.8 m																																																		
⑧		トヨカワ	597.3 m																																																		
⑨		下切田①	189.0 m																																																		
⑩		下切田②	191.0 m																																																		
		計	3,362.1 m																																																		
担当部署名	農林水産部 農村整備課	電話番号	017 - 734 - 9555																																																		
		E-MAIL	noson @pref.aomori.lg.jp																																																		

2 事業完了後の状況

整理番号 R5 - 1

社会経済情勢等の変化

- ・人口減少が進み、特に中山間地域の農村地域ではそれが顕著になる中、農業生産性の向上や農村生活環境の整備がより必要となってきた。
- ・農林水産省策定の「土地改良長期計画(令和3年度～7年度)」では「所得と雇用機会の確保、農村に人が住み続けるための条件整備、農村を支える新たな動きや活力の創出」が政策目標として掲げられており、その実現のために、中山間地域の生産基盤等の整備を推進することとしている。

費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

- ・総事業費を実績に合わせて見直した。
- ・作物作付面積を現地の状況に合わせて見直した。
- ・単収及び作物単価、労務単価等を最新のものにした。

《金銭価値化が可能な効果》

(1) 作物生産効果【年間便益額 50百万円】
農業用排水施設の整備により、水田や畑への用水の安定供給や干ばつ被害が回避されることから、作物生産量が増加した。
農業用排水施設(漆畑)の【達成度】に関するアンケート(問8)の結果、事業目的が「達成された」「おおむね達成された」との回答が89%であった。

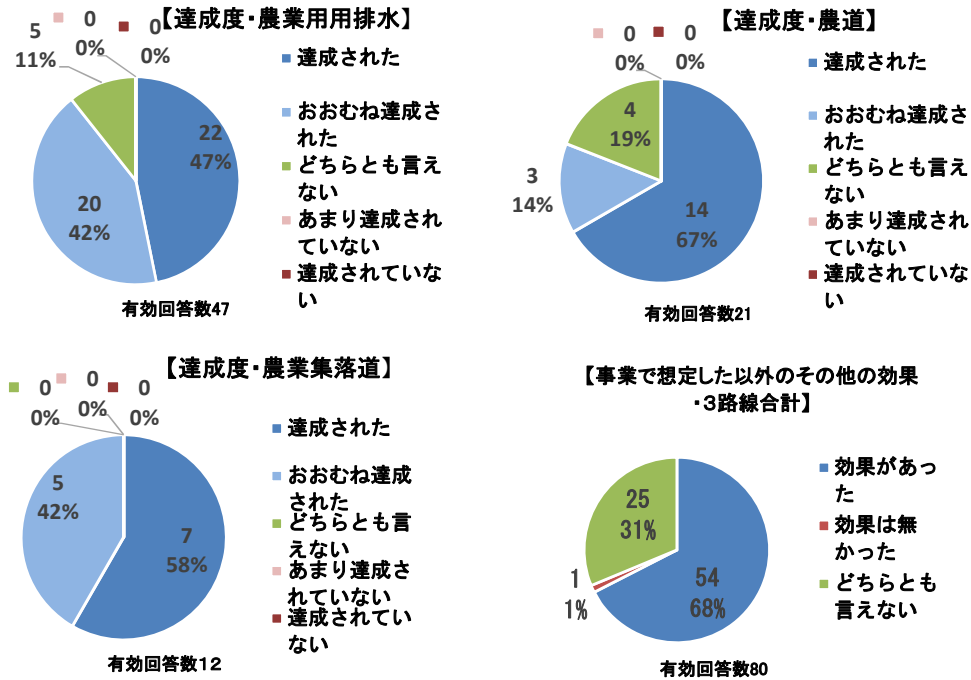
(2) 営農に係る走行経費削減効果【年間便益額 25百万円】
農道の整備により、居住地から農地へのアクセス、農地から出荷施設等へのアクセス時間の短縮が図られ、車両の走行経費の軽減が図れた。
農道(上切田)の【達成度】に関するアンケート(問8)の結果、事業目的が「達成された」「おおむね達成された」との回答が81%であった。

(3) 生活環境改善効果【年間便益額 39百万円】
農業集落道の整備により、集落内外のアクセスが改善され、生活環境の向上につながった。
農業集落道(橋場・中屋敷)の【達成度】に関するアンケート(問8)の結果、事業目的が「達成された」「おおむね達成された」との回答が100%であった。

《その他の効果》
(問12)により、各工種で想定している農業生産や生活環境整備以外の効果があるかを質問したところ、「降雨後の砂利が流されなくなった」「生活環境がよくなった」との意見があり、全体で「効果があった」という回答が68%であった。

●アンケート調査概要
1事業で3工種10路線を整備することから、アンケートは各工種(農業用排水、農道、農業集落道)1路線を選定して、その近隣集落へアンケート調査を行った。回収率農業用排水90.4%(回収47/配布52)、農道76.7%(23/30)、農業集落道66.7%(14/21)、3路線計81.6%(84/103)

事業効果の発現状況

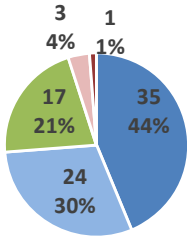
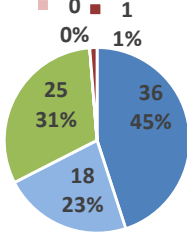


《参考(費用便益比)》

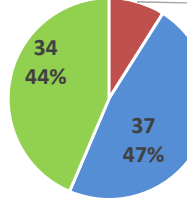
	事前評価時(H21年)	第1回計画変更時(H26年)	事後評価時(R5年)
総費用(C)(現在価値化※)	1,262 百万円	1,419 百万円	2,378 百万円
総便益(B)(現在価値化※)	1,743 百万円	2,303 百万円	3,878 百万円
費用便益比(B/C)	1.38	1.62	1.63

※基準年が異なることから換算係数が大きくなるため、事前評価時や計画変更時よりも事後評価時の方が総費用と総便益が大きく算出された。

《特記事項》

<p>事業により整備された施設の管理状況</p>	<p>本地区で整備した路線のうち、農道及び農業集落道は十和田市が、農業用排水施設は十和田市又は奥瀬堰土地改良区が管理者であるが、いずれの路線においても現時点で整備施設に異常は確認されていない。</p> <p>【管理の状況】に関するアンケートの結果、「適切」「おおむね適切」との回答が74%であるが、回答の中にはあまり適切でないという意見もわずかにあった。</p> <p style="text-align: center;">【管理の状況・3路線合計】</p>  <p style="text-align: center;">有効回答数80</p>
<p>事業実施による環境の変化</p>	<p>《「環境影響への配慮」の効果発現状況(特に留意した配慮内容がある場合)》</p> <p>農業用排水施設を施工するに当たり、水路の生態系調査を実施し、配慮すべき生物があった農業用排水施設(立石)においては環境配慮型水路を設置した。また、工事実施中は低騒音型・低振動型、排出ガス対策型の建設機械を使用し、周辺環境への影響が少なくなるように工事を実施した。</p> <p>【環境変化】に関するアンケートの結果、「良くなった」「やや良くなった」との回答が68%であった。</p> <p>《その他の環境の変化》</p> <p style="text-align: center;">—</p> <p style="text-align: center;">【環境変化・3路線合計】</p>  <p style="text-align: center;">有効回答数80</p>

3 まとめ

<p>改善措置の必要性</p>	<p>【改善点】に関するアンケート(問11)の結果、「下り坂のカーブ区間にガードレールを設置してほしい」「水路の本整備から下流区間も整備してほしい」との改善要望があったが、「改善点がない」「どちらとも言えない」との回答が91%であった。</p> <p>施設は現在、十和田市及び奥瀬堰土地改良区へ譲与しているため、改善の意見については現在の管理者へ伝える。</p> <p style="text-align: center;">【改善点・3路線合計】</p>  <p style="text-align: center;">有効回答数78</p>
<p>再度の事後評価の必要性</p>	<p>「事業効果発現の状況」とおり、事業目的は達成されているものと判断できることから、再度の事後評価は必要ないとする。</p>
<p>今後に向けた留意点</p>	<p>《同種事業の計画・調査の在り方》</p> <p>中山間地域総合整備事業による効果が十分発現しており、地域住民も効果を十分認識していることから、これまでと同様に事業計画を策定する。</p> <p>《事業評価手法の見直し》</p> <p>本事業は、農林水産省による「新たな土地改良の効果算定マニュアル」に基づき、適切に便益・費用を算出していることから、事業評価手法の見直しは必要ないものとする。</p> <p>《同種事業の内容・手法等の在り方》</p> <p>従来から事業実施に当たっては地元住民の要望を踏まえながら、整備路線や整備範囲を決定しているが、今回のアンケートにはいくつか改善を求める意見も出ていることから、今後も引き続き地元の合意形成を図りながら事業を進めていくこととする。</p>
<p>特記事項</p>	<p style="text-align: center;">—</p>

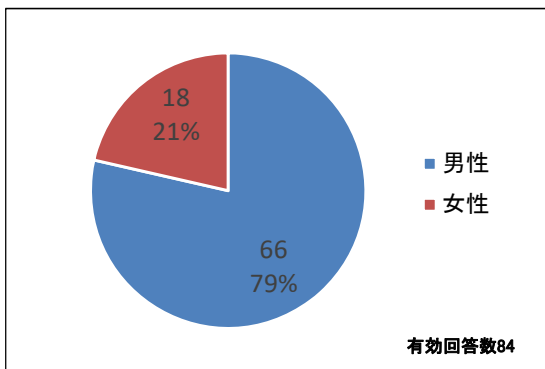
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

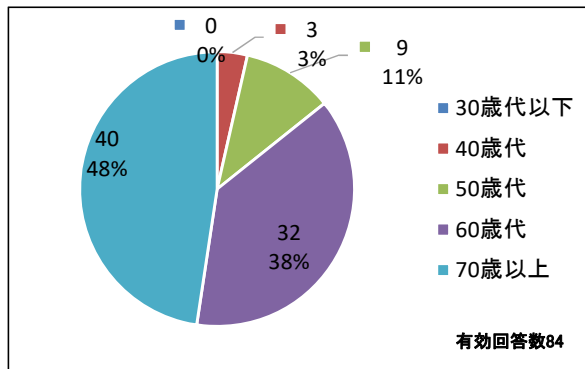
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・3路線合計(1/2)
-----	-------------	------	--------------------------

アンケート対象	農業用排水施設(漆畑)・農道(上切田)・集道(橋場・中屋敷)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布(農道、集道)、奥瀬堰土地改良区が配布(農業用排水施設)	(配布部数)	103部
回収方法	町内会及び土地改良区の協力のもと回収	(回収部数)	84部
回収率	81.6%		
アンケート結果			

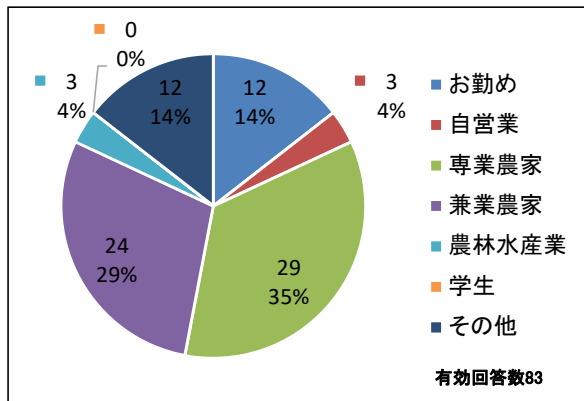
問1【性別】



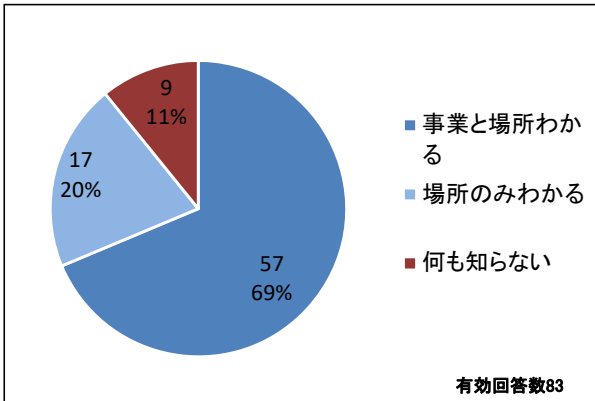
問2【年齢層】



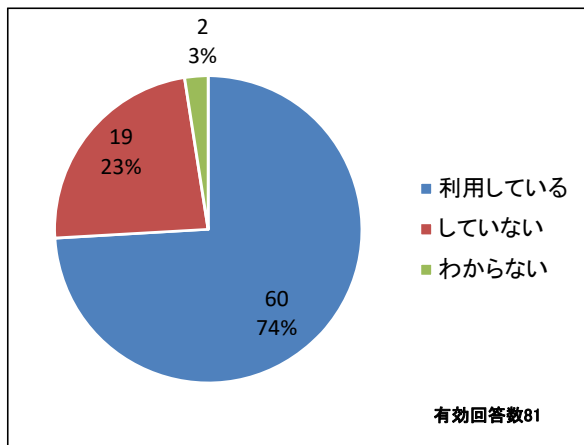
問3【職業】



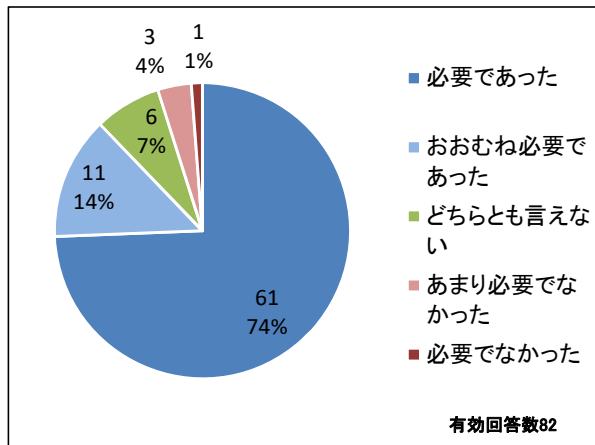
※問4は回答者の住所を問うものであり3路線の集計は省略
問5【認知度】 今回のアンケートの事業を知っているか



問6【利用の有無】 施設を(農業用として)利用しているか



問7【必要度】 この地域にとって施設の整備は必要であったか



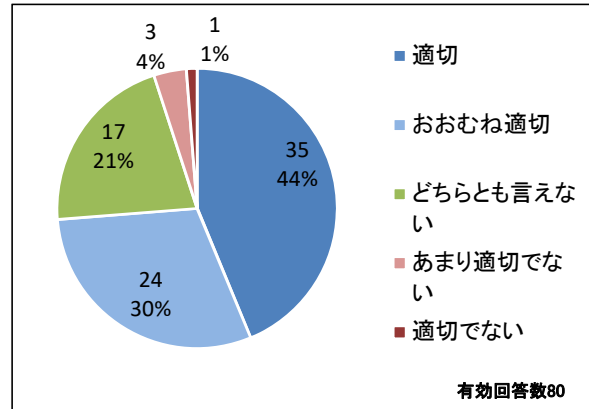
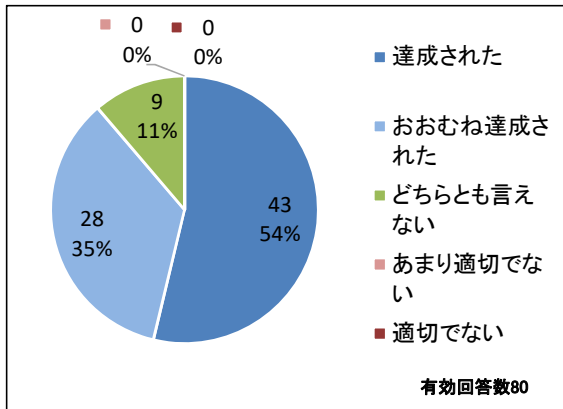
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

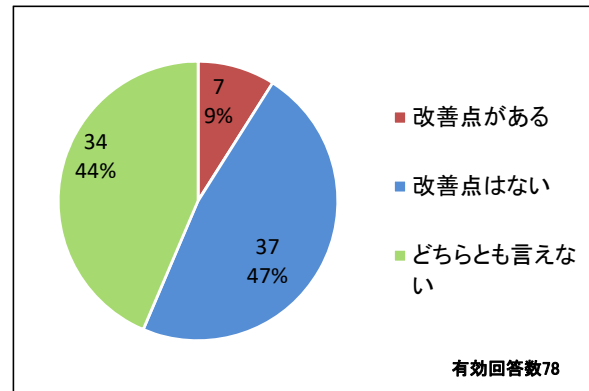
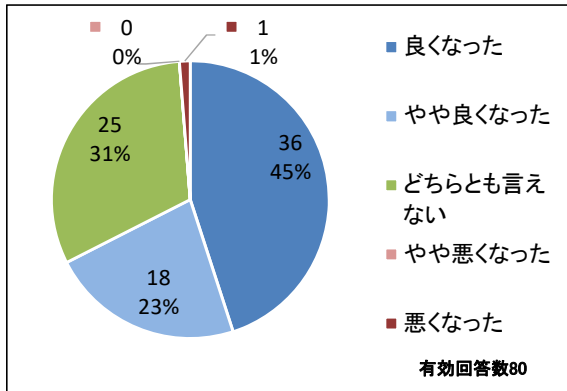
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・3路線合計(2/2)
-----	-------------	------	--------------------------

アンケート対象	農業用排水施設(漆畑)・農道(上切田)・集道(橋場・中屋敷)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布(農道、集道)、奥瀬堰土地改良区が配布(農業用排水施設)	(配布部数)	103部
回収方法	町内会及び土地改良区の協力のもと回収	(回収部数)	84部
回収率	81.6%		
アンケート結果			

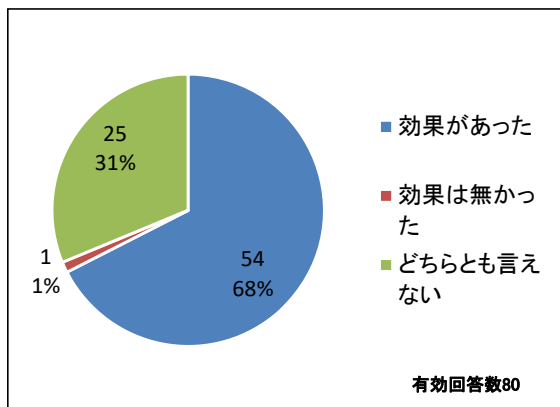
問8【達成度】 施設が完成したのみをみて事業目的を達成していると思うか 問9【管理状況】 管理は適切に行われているか



問10【環境変化】 環境の状況は事業実施前と比べてどうなったか 問11【改善点】



問12【その他効果】 事業の本来の目的以外の効果があったか



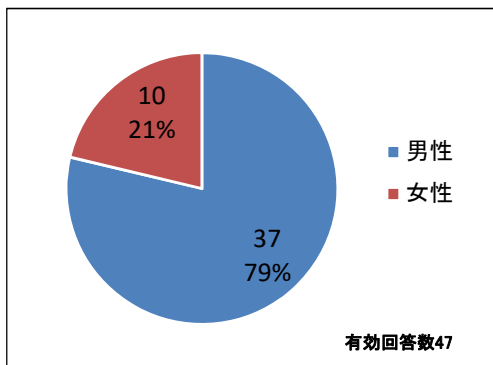
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

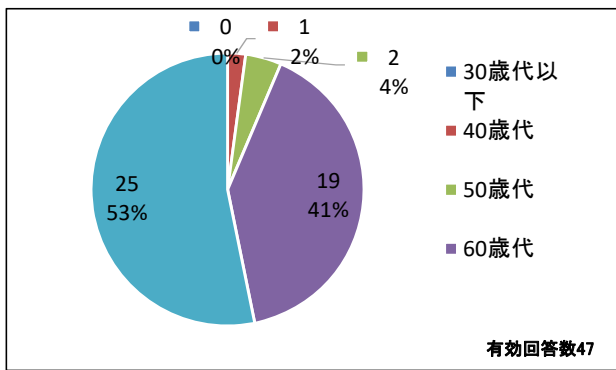
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・農業用水路(1/2)
-----	-------------	------	--------------------------

アンケート対象	農業用排水施設(漆畑)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	奥瀬堰土地改良区から改良区組合員に依頼の上、配布	(配布部数)	52部
回収方法	改良区組合員の協力のもと直接回収	(回収部数)	47部
回収率	90.4%		
アンケート結果			

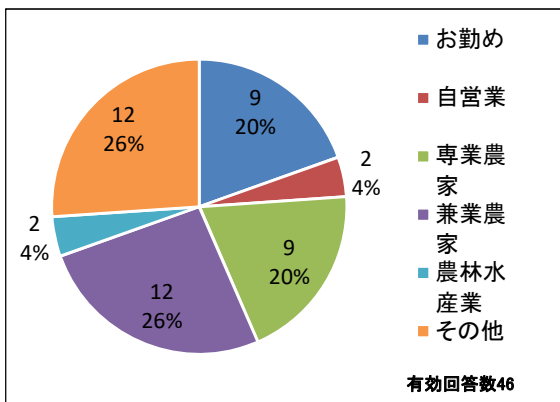
問1【性別】



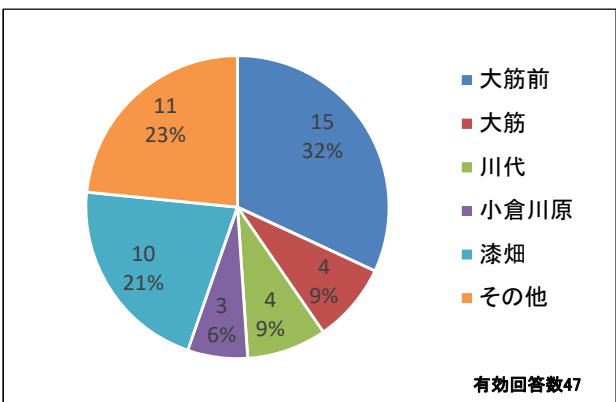
問2【年齢層】



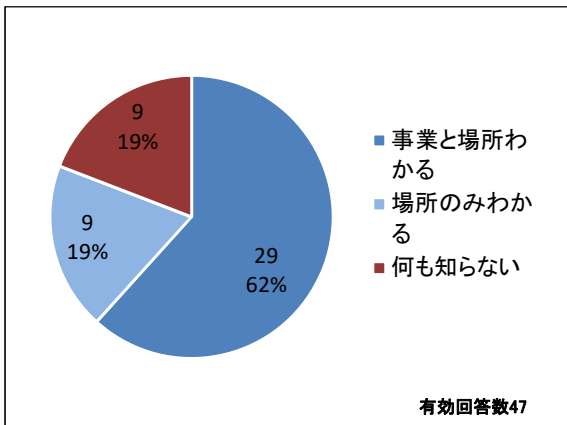
問3【職業】



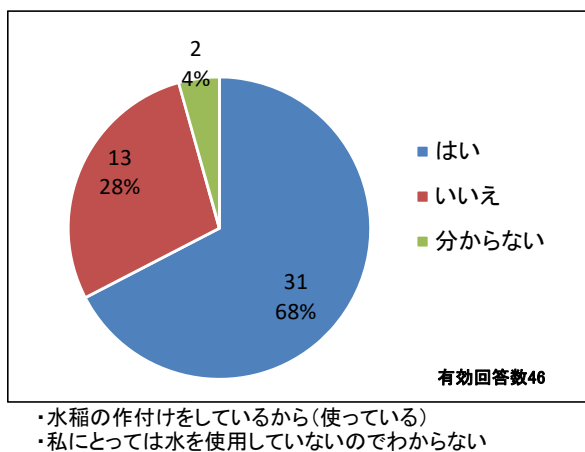
問4【住まい】



問5【認知度】 今回のアンケートの事業を知っているか



問6【利用の有無】 水路に流れている水を農業用水として利用しているか



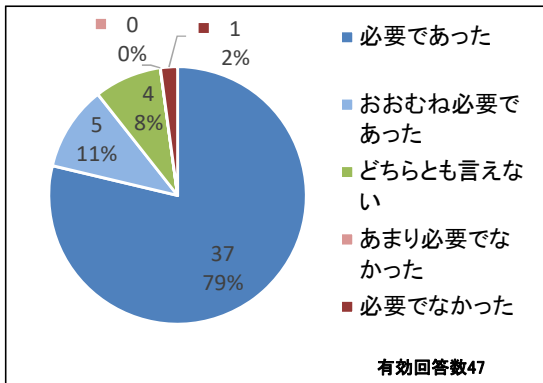
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

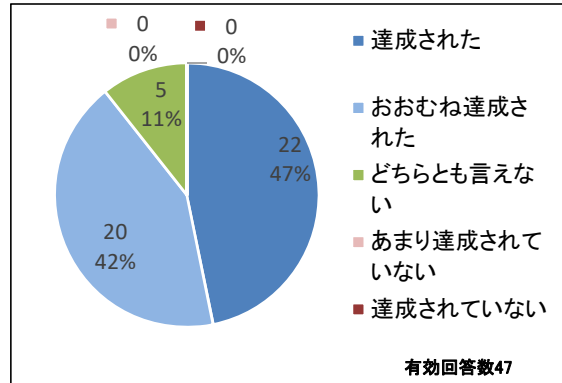
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・農業用水路(2/2)
-----	-------------	------	--------------------------

アンケート対象	農業用排水施設(漆畑)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	奥瀬堰土地改良区から改良区組合員に依頼の上、配布	(配布部数)	52部
回収方法	改良区組合員の協力のもと直接回収	(回収部数)	47部
回収率	90.4%		
アンケート結果			

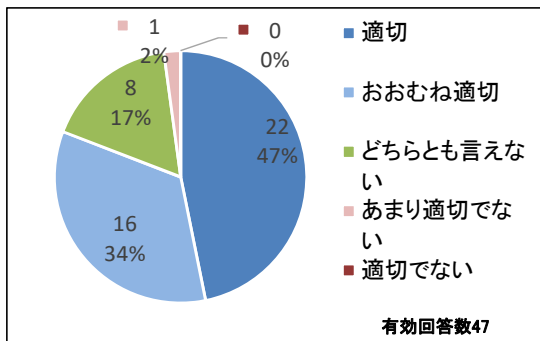
問7【必要度】この地域において水路の整備は必要であったと思うか



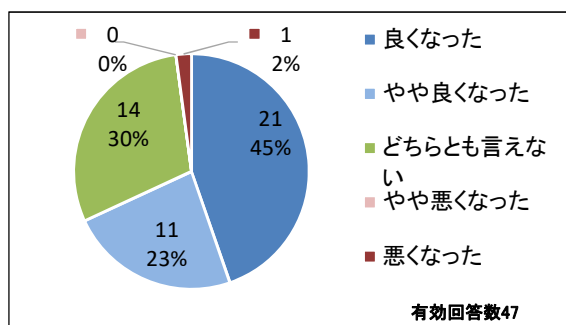
問8【達成度】水路が完成したのみで事業目的を達成していると思うか



問9【管理状況】水路の管理は適切に行われているか

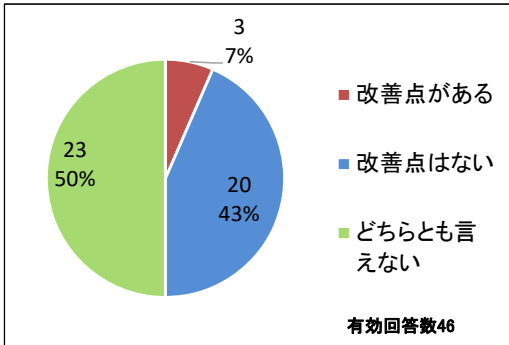


問10【環境変化】環境の状況は事業実施前と比べてどうなっているか



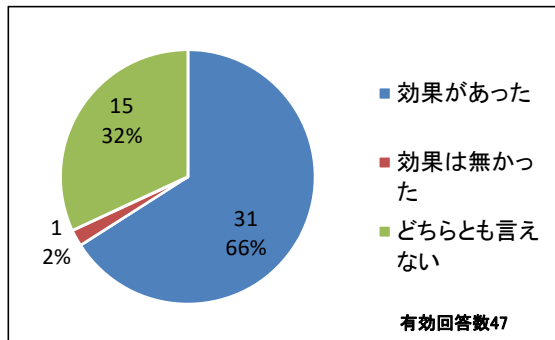
・排水路の最終地点まで管理してほしい。
・途中で山が崩れているところがある。

問11【改善点】



・土がたまる
・山が崩れているところを整備してほしい

問12【その他効果】事業の本来の目的以外の効果があったか



問13【その他意見(アンケート対象事業)】

・昔ながらの土の水路も残してほしい。虫やホタルが息息するような水路もあってほしい

問14【その他意見(公共事業一般)】

・水の豊かな土地ならではの水車発電(水力発電)など、小規模発電・地消発電に目を向けては

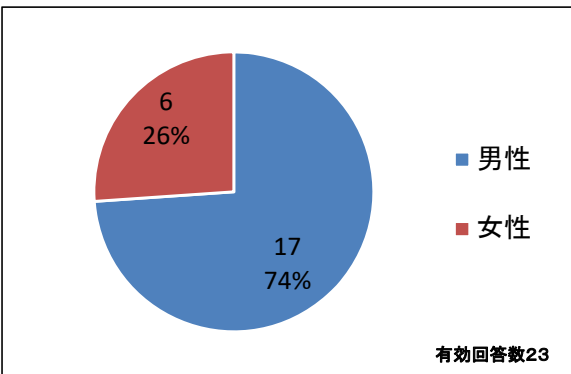
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

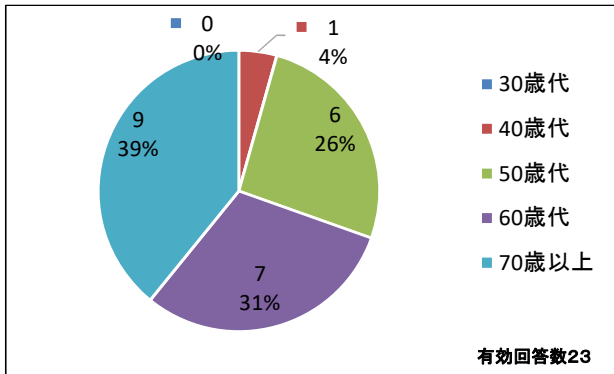
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・農道(1/3)
-----	-------------	------	-----------------------

アンケート対象	農道(上切田)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布	(配布部数)	30部
回収方法	町内会の協力のもと回収	(回収部数)	23部
回収率	76.7%		
アンケート結果			

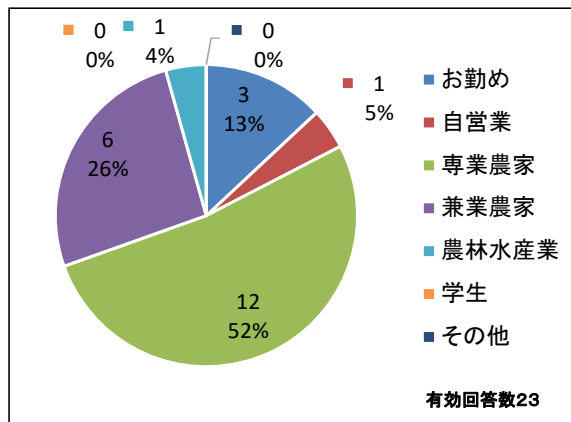
問1【性別】



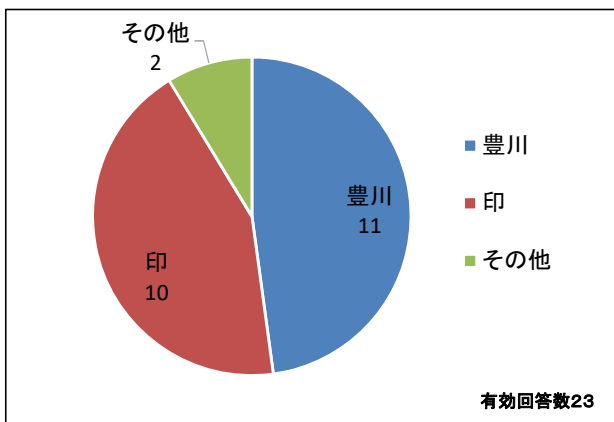
問2【年齢層】



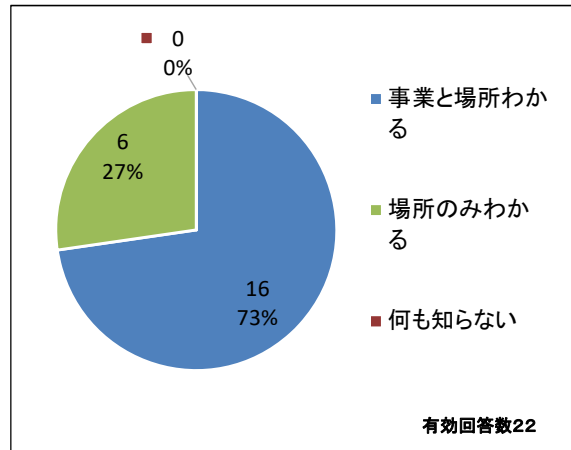
問3【職業】



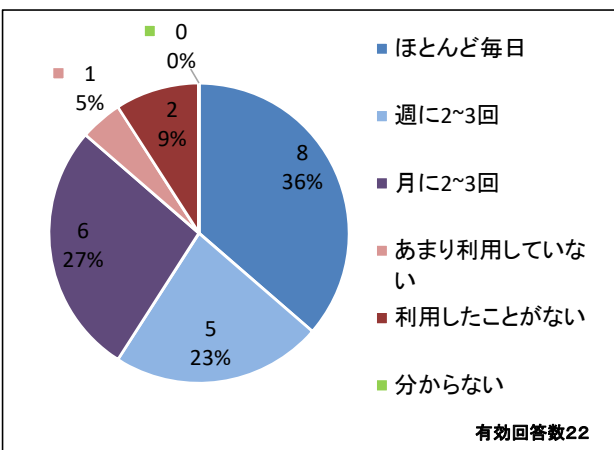
問4【住まい】



問5【認知度】 今回のアンケートの事業を知っているか



問6【利用回数】 農道の利用回数はどれくらいか



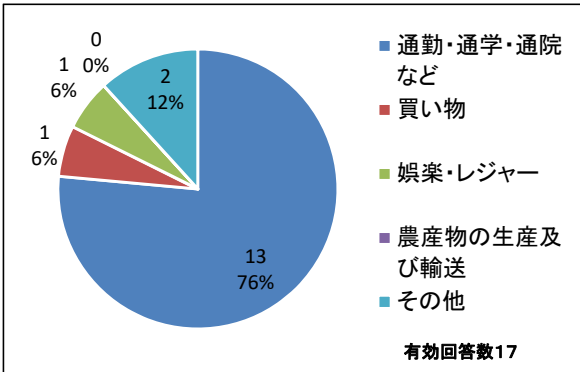
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

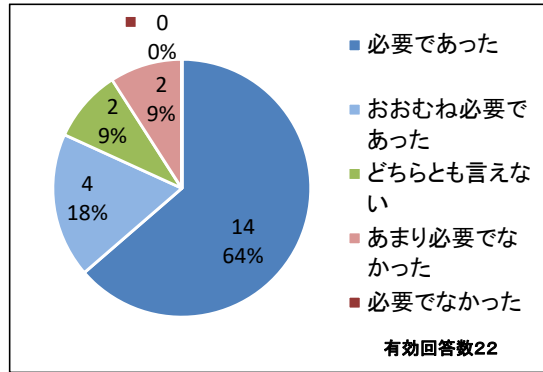
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・農道(2/3)
-----	-------------	------	-----------------------

アンケート対象	農道(上切田)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布	(配布部数)	30部
回収方法	町内会の協力のもと回収	(回収部数)	23部
回収率	76.7%		
アンケート結果			

問6-1 【利用目的】

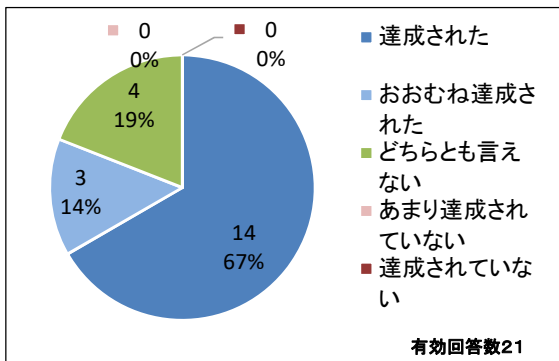


問7 【必要度】 この地域にとって本農道の整備は必要だったか



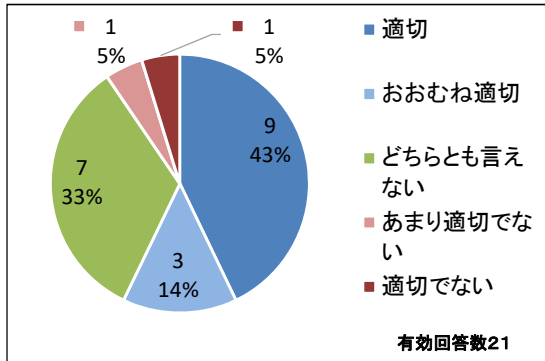
- ・農機具の大型化、経営者の高齢化などで(整備前の)狭い道路は危険だった。
- ・何をするにも便利になった。
- ・大型農業機械、トラクタが通りやすくなった。

問8 【達成度】 道路が完成したのをみて事業目的を達成していると思うか



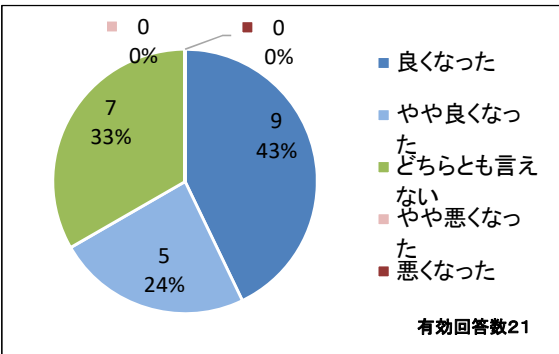
- ・アスファルト舗装になって走行時間はあきらかに短くなった。

問9 【管理状況】 本道路の管理は適切に行われているか



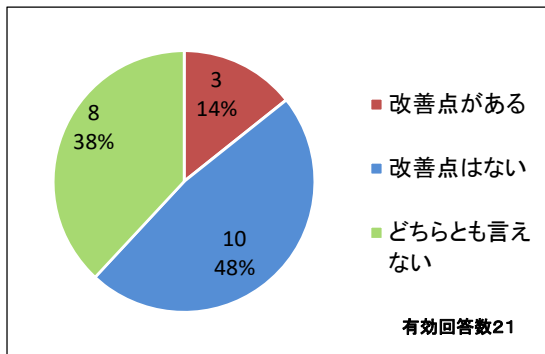
- ・個人でやっている部分がある。

問10 【環境変化】 環境の状況は事業実施前と比べてどうなっているか



- ・整備によりきれいになった
- ・生態系が変化したのかもしれないが、景観はよくなった。

問11 【改善点】



- ・途中せまいところがある。

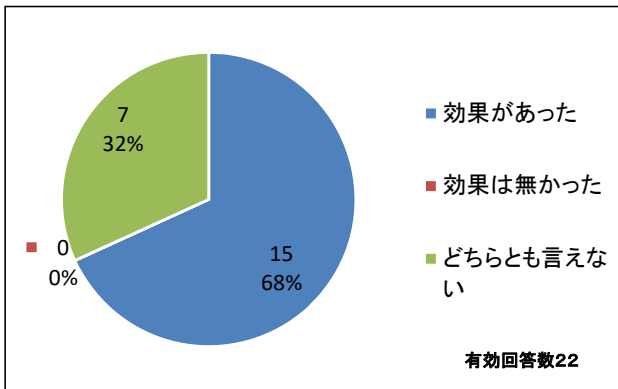
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・農道(3/3)
-----	-------------	------	-----------------------

アンケート対象	農道(上切田)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布	(配布部数)	30部
回収方法	町内会の協力のもと回収	(回収部数)	23部
回収率	76.7%		
アンケート結果			

問12 【その他効果】 事業の本来の目的以外の効果があったか



・すれちがいが楽になった。

問13 本農道のその他意見について(自由記載)

- ・上流の側溝が大きすぎる。
- ・側溝が落蓋のためゴミがたまって水があふれる。

問14 その他意見(公共事業一般)(自由記載)

- ・他箇所の整備要望
- ・田畑に出入りする道路が田にマッチしていない。

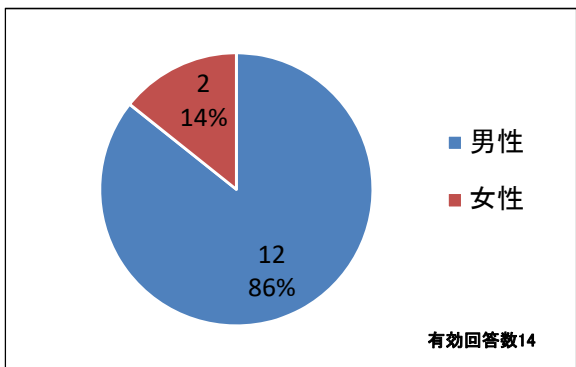
事後評価アンケート結果

整理番号	R5 - 1
------	--------

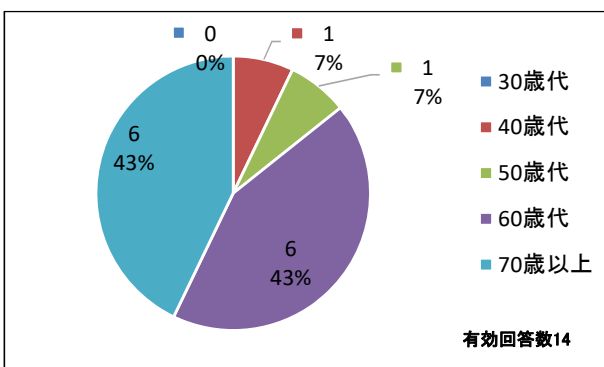
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・集落道(1/3)
-----	-------------	------	------------------------

アンケート対象	農業集落道(橋場・中屋敷)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布	(配布部数)	21部
回収方法	町内会の協力のもと回収	(回収部数)	14部
回収率	66.7%		
アンケート結果			

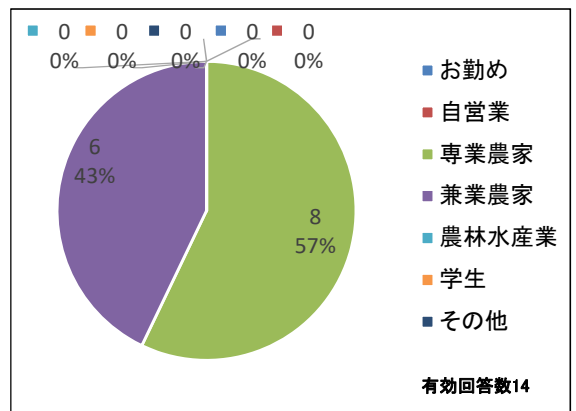
問1【性別】



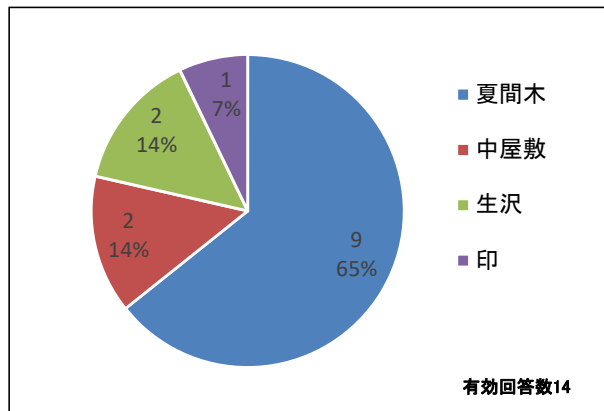
問2【年齢層】



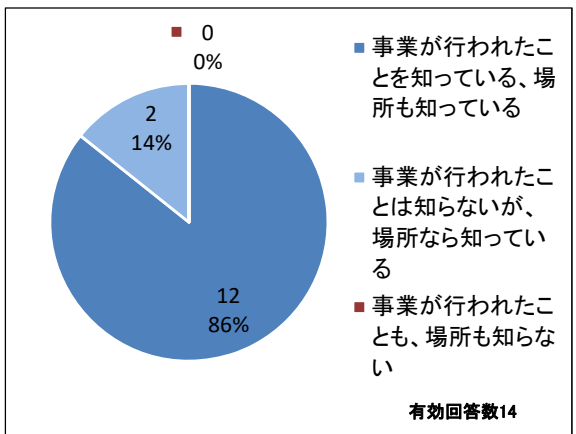
問3【職業】



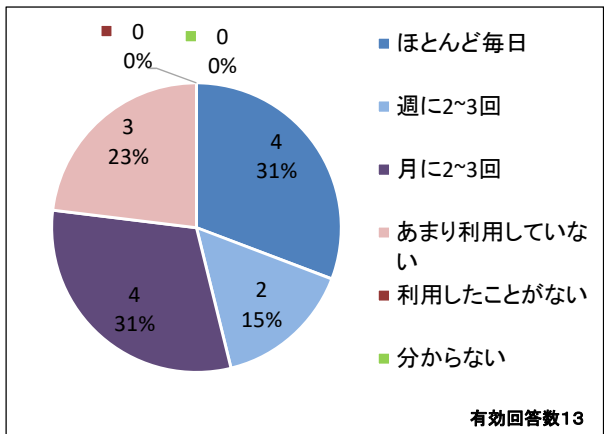
問4【住まい】



問5【認知度】 今回のアンケートの事業を知っているか



問6【利用の有無】



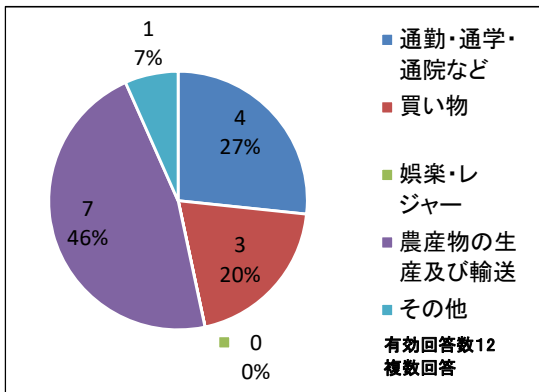
事後評価アンケート結果

整理番号 R5 - 1

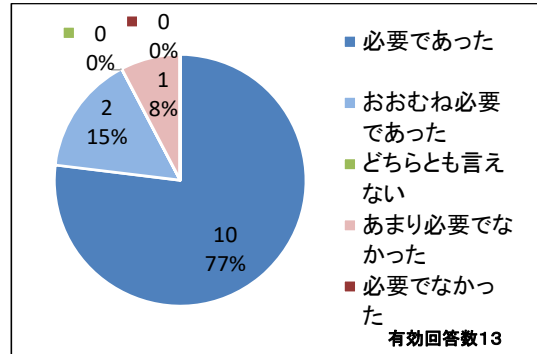
事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・集落道(2/3)
-----	-------------	------	------------------------

アンケート対象	農業集落道(橋場・中屋敷)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布	(配布部数)	21部
回収方法	町内会の協力のもと回収	(回収部数)	14部
回収率	66.7%		
アンケート結果			

問6-1 【利用目的】

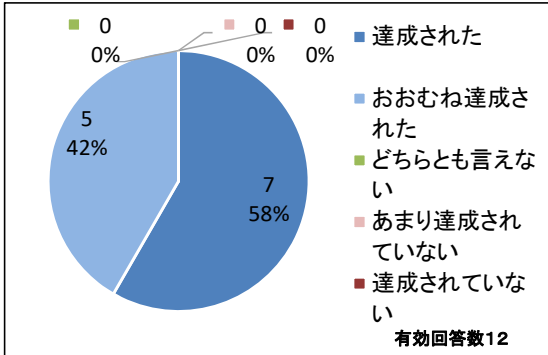


問7 【必要度】 この地域にとって本道路の整備は必要だったか

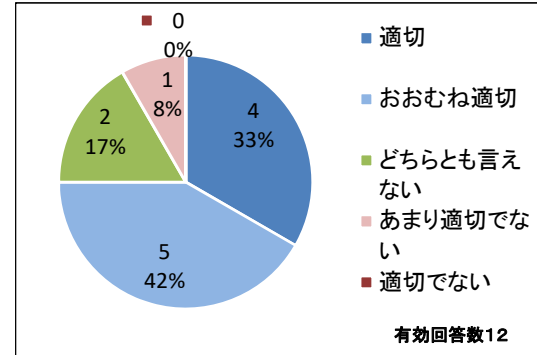


・砂利道を整備して便利になった。
・集落奥の区間はあまり利用しない。

問8 【達成度】 本道路が完成したのをみて事業目的を達成していると思う 問9 【管理状況】 本道路の管理は適切に行われているか

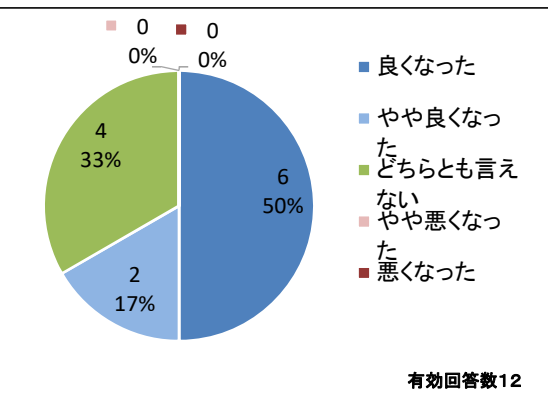


・すべて便利になった。



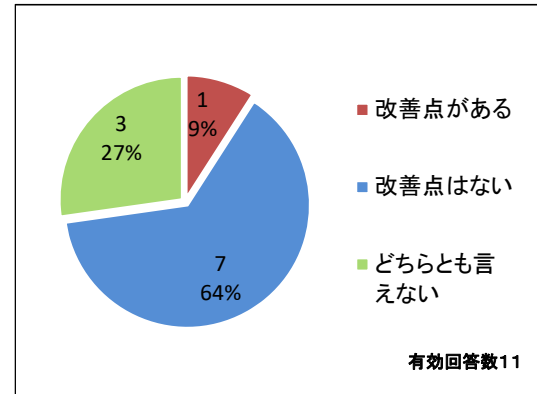
・不具合を感じたことはない。

問10 【環境変化】 環境の状況は事業実施前と比べてどうなっているか



・自然環境が守られていると思う。

問11 【改善点】



・下りカーブにガードレールが必要な場所がある。

事後評価アンケート結果

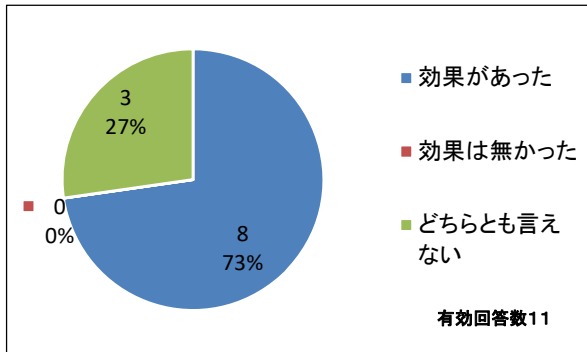
整理番号 R5 - 1

事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部地区(十和田市)・集落道(3/3)
-----	-------------	------	------------------------

アンケート対象	農業集落道(橋場・中屋敷)を利用していると想定される近隣集落の全世帯		
配布方法	十和田市から町内会の協力を得て配布	(配布部数)	21部
回収方法	町内会の協力のもと回収	(回収部数)	14部
回収率	66.7%		

アンケート結果

問12 【その他効果】 事業の本来の目的以外の効果があったか



- ・降雨後に砂利が流されるのがなくなった。
- ・生活環境がよかった。
- ・人が少なく交流もあまりない。
- ・道路が波打っている。

問13 本集落道路のその他意見(自由記載)

- ・農地へ行くのが楽になり、便利でよい。
- ・別集落へつながる区間の利用は少ない。
- ・スノーパールの設置位置を側溝の内ではなく外にしてほしかった。

問14 その他意見(公共事業全般)(自由記載)

- ・途中少し狭いところがある。

費用対効果分析説明資料

整理番号 R5 - 1

事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部(十和田市)
-----	-------------	------	-------------

【費用対効果の算定内容】

1 費用対効果の算定根拠

本地区の費用対効果は、「新たな土地改良の効果算定マニュアル」(農林水産省)に基づき算定した。

本マニュアルは、当該事業及び関連事業費の事業費並びに当該事業により整備される施設の未減価償却試算額【総費用C】と、各種期待される効果(土地改良事業を行うにあたり、本事業を実施した場合と実施しなかった場合の便益と費用の差)【総便益B】により評価する。

2 算定の前提条件

(1) 評価基準年度: 令和5年度

(2) 評価期間: 49年(40年+各路線の工事期間(3年~9年))

(3) 費用及び便益の現在価値: 投資額、評価期間内に発生する年間便益を、現在価値化(社会割引率4%)している。

【前回評価時からの増減内容】

区分	主な項目	前回評価時 (H21年)	事後評価時 (R5年)	増減額	増減理由
費用項目 (C)	算定基準年	H21年	R5年		
	(1) 当事業による費用	705 百万円	1,894 百万円	1,190 百万円	総事業費が増額となったため。 (農道、集道の縦断計画見直しによる土工や用地買収費の増)
	(2) その他費用	558 百万円	484 百万円	-74 百万円	関連事業を見直した。
	総費用(C)	1,262 百万円	2,378 百万円	1,116 百万円	
便益項目 (B)	算定基準年	H21年	R5年		
	(1) 作物生産効果	602 百万円	1,803 百万円	1,200 百万円	整備後の作付作物を現状に併せて修正し、作物単価及び単収を最新に変更した。
	(2) 品質向上効果	58 百万円	184 百万円	126 百万円	整備後の作付作物を現状に併せて修正し、作物単価及び単収を最新に変更した。
	(3) 営農経費節減効果	0 百万円	-198 百万円	-198 百万円	(1)の農地の高度利用により営農収入が増加となる一方、営農に係る労務や機械経費が増となる部分を効果で適正に反映させた。
	(4) 維持管理費節減効果	-39 百万円	-182 百万円	-143 百万円	労務費や維持管理の実態を最新のものに變更した。
	(5) 営農に係る走行経費節減効果	375 百万円	856 百万円	481 百万円	作物単収及び機械経費を變更した。
	(6) 生活環境改善効果	735 百万円	1,395 百万円	661 百万円	基準年が異なるため、換算係数が増となり増額となった。
	(7) 一般交通等経費節減効果	12 百万円	21 百万円	9 百万円	
総便益(B)	1,742 百万円	3,878 百万円	2,135 百万円		
費用便益比(B/C)	1.38	1.63			

【費用対効果分析の結果】

費用便益比は当初の1.38に対し、今回算定の結果1.63となり、効果が発揮されている。

事後評価箇所状況写真

整理番号 R5 - 1

事業名	中山間地域総合整備事業	箇所名等	十和田西部(十和田市)
-----	-------------	------	-------------

農業用排水施設 (漆畑)



【着手前】



【事業後】

農道 (上切田)



【着手前】



【事業後】

農業集落道 (橋場・中屋敷)



【着手前】



【事業後】